

校長室だより第3号（令和6年4月19日）

令和6年度が始まって、ちょうど2週間が過ぎました。新しい担任や友達にも慣れてきたようです。休み時間には外に出て遊ぶ子が多く、楽しそうな声が聞こえてきてうれしいです。

少し時計の針を戻して、始業式の時の話を記します。

始業式の私の話の中で、学校教育目標の話をしました。

松ヶ丘小学校の目標は、「よく考え やさしく たくましく」です。すべての教育活動は、この目標をもとに計画されています。短く覚えやすく、とてもよい教育目標だと思います。

しかし、子どもたちに聞いてみたところ学級目標は言えても、学校教育目標を言える児童はほとんどいませんでした。

子どもたちに浸透させるためにどうするかを考えました。年度が切り替わったタイミングで変えてしまおうか。いや、伝統ある学校教育目標をたまたま在籍した一校長が変えてもいいものか。いろいろ考えた末に、キャッチフレーズをつけることとしました。

いいちえ・・・学習がわかる。考える楽しさがわかる。

課題を解決するおもしろさがわかる。

楽しいクラスにするためにはどうすればいいのかを考える。

いいあせ・・・元気に遊ぶ。スポーツを楽しむ。黙々と掃除をする。

人のために汗を流すことができる。何かをやり遂げる。

緊張する。挑戦する。

いいころ・・・優しい。思いやりがある。人の成功を喜ぶ。

落とし物を拾う。ゴミに気付いたらきれいにできる。

始業式では、3人の先生方にステージに上がってもらい、拡大した3つの言葉を横断幕のように広げ、紹介しました。

このキャッチフレーズと学校教育目標を心にとめて、子どもたち一人一人が成長してくれると嬉しいです。